

令和5年度

2級建築施工管理技術検定第二次検定

解 答 試 案

※ご注意※

- ・本解答は令和5年11月22日にCIC日本建設情報センターが独自に制作・編集したもので、予告なく変更する場合がございます。また、CIC日本建設情報センターが独自の見解に基づき制作したもので、試験結果等について保証するものではありません。
- ・解答試案の内容及び正当性に関するお問い合わせは受け付けておりませんので、悪しからずご了承ください。
- ・試験実施機関の(一財)建設業振興基金とは一切関係ございません。

CIC 日本建設情報センター
Construction Information Center

建設業特化 教育&研修ソリューション

<https://www.cic-ct.co.jp/>

不許複製

【問題 1】

※施工経験記述問題のため、解答例は省略します。

【問題 2】

※ a 及び b 以外の用語については、作業上の安全に関する記述は不可とする。また、使用機材に不良品はないものとする。

(下記以外にも正答となり得る留意すべき内容はあるが、本試案では代表例を提示する)

| | | | |
|---|---------------------|-------------|---|
| a | 足場の 手すり先行工法 | ①用語の説明 | 足場の組立の作業を行うにあたり、作業員が足場の作業床に乗る前に、当該作業床の端となる箇所に適切な手すりを先行して設置する工法。 |
| | | ②施工上留意すべきこと | 足場組立時の作業床は、手すりを設置した後に取り付ける。また、解体時は、作業床を取り外した後に手すりを取り外す。 |
| b | 親綱 | ①用語の説明 | 足場や鉄骨組み立て作業等の高所作業等の場合に、要求性能墜落制止用器具等を取り付けるために設けるロープ又はワイヤロープ。 |
| | | ②施工上留意すべきこと | 親綱には落下衝撃を受けたものは使用してはならず、緊張器等を用いて、親綱支柱にたるみのないように張る。 |
| c | 型枠の剥離剤 | ①用語の説明 | 型枠内に打込まれたコンクリートとせき板との付着力を減少させ、脱型及び清掃を容易にすることを目的に、せき板表面に塗布する薬剤。 |
| | | ②施工上留意すべきこと | 過度に塗布すると、コンクリート表面に剥離剤が残存し仕上材の付着の妨げになるので、適切な量を塗布する。 |
| d | グリッパー工法 | ①用語の説明 | 細長い木片に鋼製のピンが突き出ているグリッパーを、施工する部屋の周囲に固定し、引き伸ばしたカーペットを引っかけて留める工法。 |
| | | ②施工上留意すべきこと | カーペットの敷込みに用いるグリッパーは、カーペットの端部の張り仕舞いを袋状に差しこむため、壁際からのすき間(張付けるカーペットの厚さの約2/3)を均等にとり固定する。 |
| e | コンクリートの レイトンス | ①用語の説明 | コンクリート打設後、ブリーディングによって水とともにセメント中の微細な物質等がコンクリート上面に浮き上がってできる、脆弱な薄い層。 |
| | | ②施工上留意すべきこと | レイトンスは打継ぎ部の欠陥となるので、ワイヤブラシ等で除去する。 |
| f | シーリング工事の バックアップ材 | ①用語の説明 | シーリング材の3面接着の回避と充填深さの調整等を目的として、目地に装填する材料。 |
| | | ②施工上留意すべきこと | 丸形のバックアップ材は、目地幅より20%程度大きい直径のものを使用する。 |

| | | | |
|---|------------------------------|-------------|---|
| g | ジェットバーナー 仕上げ | ①用語の説明 | 仕上げ用の石材の表面に、加熱用バーナーによる火炎を当てて石材の結晶をはじき、石材表面を粗面とした仕上げ。 |
| | | ②施工上留意すべきこと | 狭い廊下等、衣服が当たって擦れる場所には、表面を軽く研磨して滑らかにする等の工夫をする。 |
| h | 隅肉溶接 | ①用語の説明 | 母材を重ねたり、T字形にしたりして接合する場合に用いる、開先加工を行わない溶接。 |
| | | ②施工上留意すべきこと | 余盛は、サイズの0.6倍以下かつ6mm以下とする。 |
| i | せっこうボード 張りにおける コーナービード | ①用語の説明 | せっこうボード壁の出隅部のひび割れ、出隅部への衝撃による損傷を防ぐ為のもの。 |
| | | ②施工上留意すべきこと | 金属製の場合、表面は亜鉛メッキを施し、防錆処理してジョイントコンパウンドで丁寧に表面を覆う。 |
| j | 鉄筋の 先組み工法 | ①用語の説明 | 鉄筋の組立を、事前に工場又は現場の地上で行い、クレーンで型枠内に設置するもので、現場での作業が軽減される。 |
| | | ②施工上留意すべきこと | 先組みされた鉄筋の運送時、変形してしまわないように必要に応じて補強筋を入れる等して組立精度を保つ。 |
| k | 壁面のガラス ブロック積み | ①用語の説明 | 壁開口部にあらかじめ設置した金属枠にガラスブロックを積み上げる工事で、補強筋の力骨や面内変形追従用の緩衝材・すべり材等が組み込まれる。 |
| | | ②施工上留意すべきこと | 目地から浸入した雨水を排水孔に導くため、塩化ビニル製の水抜きプレートを壁用金属枠の下枠溝内に敷き込む。 |
| l | べた基礎 | ①用語の説明 | 建物の上部構造からの荷重を、単一の基礎スラブ全体で直接広範囲の地盤に伝える形式の基礎をいう。 |
| | | ②施工上留意すべきこと | 底面は、温度・湿度等によって土が体積変化を起すおそれがなく、かつ、雨水等によって洗掘されるおそれのない深さまで下げる。 |
| m | 木工事の仕口 | ①用語の説明 | 柱と梁の接合部等、2つ以上の部材が、ある角度をもって接合されること。 |
| | | ②施工上留意すべきこと | 構造耐力上主要な部分である仕口は、ボルト締め、かすがい打ち等により、適切に緊結する。 |
| n | 木造住宅の 気密シート | ①用語の説明 | 高气密高断熱住宅に使われる、外部に面する外壁・天井又は屋根・床の断熱を行う箇所の室内面側に使用する気密シート。 |
| | | ②施工上留意すべきこと | 内部結露を防ぐため、気密シート用の高性能テープを使用し、壁全体に細かい部分まで、隙間なく慎重に施工する。 |

【問題 3】

| | | | |
|---|---------------------|-------------------|---------|
| 1 | 土工事・地業工事の①に該当する作業名 | | 埋戻し |
| | 鉄骨工事の②に該当する作業名 | | 耐火被覆 |
| 2 | 2月末までの工事金額の合計に対する比率 | | 36% |
| 3 | ① | 着手時期が不適当な作業名 | 断熱材吹付 |
| | ② | 適当な着手時期 | 4月上旬 |
| | ③ | 3月末までの実績出来高の累計の金額 | 4,370万円 |

【問題 4】

| | | |
|------------|---|------|
| 1. 建設業法 | ① | ④ 完成 |
| | ② | ③ 20 |
| 2. 建築基準法 | ③ | ④ 危害 |
| | ④ | ① 上 |
| 3. 労働安全衛生法 | ⑤ | ③ 救護 |
| | ⑥ | ① 技術 |

【問題 5-A】

※受検種別：建築の受検者が解答。

| | | |
|---|---|-------|
| 1 | ① | ④ 回転 |
| 2 | ② | ① 100 |
| 3 | ③ | ③ 25 |
| 4 | ④ | ③ 管柱 |

| | | |
|---|---|----------|
| 5 | ⑤ | ① 各山 |
| 6 | ⑥ | ② ローラー塗り |
| 7 | ⑦ | ④ しわ |
| 8 | ⑧ | ② 300 |

【問題 5-B】

※受検種別：躯体の受検者が解答。

| | | |
|---|---|--------|
| 1 | ① | ③ 逃げ墨 |
| | ② | ④ 下げ振り |
| 2 | ③ | ① 300 |
| | ④ | ③ 余盛り |

| | | |
|---|---|----------|
| 3 | ⑤ | ② 塩化物含有量 |
| | ⑥ | ① 0.30 |
| 4 | ⑦ | ④ 胴差 |
| | ⑧ | ② 1/10 |

【問題 5-C】

※受検種別：仕上げの受検者が解答。

| | | |
|---|---|--------|
| 1 | ① | ③ ひび割れ |
| | ② | ② 600 |
| 2 | ③ | ③ 密着張り |
| | ④ | ④ 24 |

| | | |
|---|---|---------|
| 3 | ⑤ | ① 150 |
| | ⑥ | ④ 雄ざね |
| 4 | ⑦ | ① ロッキング |
| | ⑧ | ② スライド |